



日本共産党 荒川区議会議員

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

838 2022年8月21日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所 &fax
3895-0504
荒川区町屋5-3-5

定例法律相談
9月5日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

荒川区 保育問題

「少子化」だからこそ保育園でも家庭でも豊かで安心できる子育て環境の拡充を



昨年の全国の出生数は81万1604人で、前年より3.5%減。過去最少となり、国の予測を上回るスピードで少子化が進んでいます。荒川区の出生数は、2014年の1,799人が最高でそれ以降は減少、出生率は1.22。区内の0歳児数は今年4月時点で1,561人、2013年と比べ約2割の減少です。町屋地域でも、約13%減少しています。0~4歳は1,143から989人、やはり13%減少です。各丁目で傾向は違いますが、マンション、建売住宅の建設時期など関係があるようです。

Table with 2 columns: 子どもの年齢 (Child's age) and 保育士の必要人数 (Required number of childcare workers). Rows include 0歳児 (1:1), 1,2歳児 (6:1), 3歳児 (20:1), 4,5歳児 (30:1).

荒川区の独自基準 = 1才児5:1 3才児15:1 (直営、指定管理はこの基準通りに配置 他は?)

いまでも保育園も幼稚園も保育士一人当たりの子ども的人数は多すぎます。保育園の場合、4、5歳児は、出しました。「子どもが減ったから施設を減らす」で良いのでしょうか。

74年前と同じ基準です。保育現場からは、「ゼロ歳児3人に一人でいざ災害の時どうなる?」「小学校でも今や30人35人が当たり前なのに」など子どもの安全確保や一人一人に向き合うゆとりある保育が現状できない状況への危機感が聞こえてきます。

区や区の関連団体と「旧統一協会」… 寄付や行事など関連を区に調査要請

靈感商法などで大問題になってきた「旧統一協会」(現「世界平和統一家庭連合」と)と政治、政治家との関係が大きな社会問題となつていいます。同時に、国政だけでなく地方自治体や地方議員との関係も次々に明るみに出ています。

Table titled '慈善の寄付者' (Charity Donors) with columns for date, name, and amount. It lists various donors and their contributions from January to April.

すでに足立区では、共産党区議団の調査申入れで区にコロナ対策として2回77万円寄付、区体育協会、区社会福祉協議会への寄付など明らかになりました。ちゃんとたてることがいま大事です。

荒川区でも社会福祉協議会が今年4月に旧統一協会から寄付をもらっていることが「社協だより」に掲載されました(上表)。日本共産党区議団は、区に対して区や関連団体との関係について直ちに調査するよう緊急に申し入れました。荒川区にも、西日暮里・尾久橋通りに面したビルに旧統一協会の事務所が確認されています。日本共産党は、1980年当時から靈感商法被害などの相談を受け被害者を支援してきました。やはりこうした団体と区の関係などき

現在の保育園や幼稚園は、区立園を軸に地域の子育てのセンターとしての役割を持っており、「子育て交流サロン」などで悩みを抱えながら家庭で子育てをする保護者を支えてきました。子どもにとって最善の子育て環境を地域の中でどう作るのか問われています。

74年前と同じ基準です。保育現場からは、「ゼロ歳児3人に一人でいざ災害の時どうなる?」「小学校でも今や30人35人が当たり前なのに」など子どもの安全確保や一人一人に向き合うゆとりある保育が現状できない状況への危機感が聞こえてきます。

夏休みもいよいよ残りわずかとなりました… 尾久の原公園で「バウンティハンター」が始動中

尾久の原公園に「自然観察会企画」尾久の原バウンティハンター募集の掲示。「バウンティハンター」とは「賞金稼ぎ」という意味。簡単に企画内容は、捕獲どころか見える事も難しい3種類の昆虫「クマゼミ」「トノサマバッタ」「オオミスアオ(蛾)」を探すというものです。尾久の原公園内で捕獲又は捕獲後に写真、動画におさめたものを、確

Advertisement for the 'Bounty Hunter' event at Okihara Park. It includes images of the target insects (Kumazemi, Tonosama Batta, Oo Misao) and a QR code for more information.

コロナから暮らしを守る

コロナ禍の長期化で広がる貧困と格差 地方自治体・荒川区はどう住民を守るのか

アンケートの自由記述に寄せられた声

コロナ禍で失業して以来、短期の派遣をつないで生活をしています。生活が安定せずに毎日が不安です。

今日、コロナ感染しました。来月のお給料はないに等しい。

物価高騰により生活が苦しくなった。電気代の値上がりは本当に苦しい。

収入は増えないのに物価はどんどん上がっていくので、食事の質がかなり落ちました。衣料品はまったく買えません。子どもは高校2年生ですが修学旅行にも行けません。

介護職パート。とにかく働いても働いても収入にならないです。賃金が上がっているのは正社員のみ。

99%が生活が苦しくなった

物価高騰で生活が大変苦しくなった47.6%、苦しくなった36.5%、少し苦しくなった14.9%

子どもの食事について

栄養バランスが悪くなった64.3%、量が減った60.2%、肉や魚が変えない36.5%



(調査結果から)



キッズドアは、子ども関連予算増額、減収世帯への支援継続、各家庭のデジタル格差は正など政府に求めています。

**子育て困窮世帯の深刻さが一層拡大
収入減ったまま5割など…NPO調査**

新型コロナウイルス感染症拡大と長期化は、健康だけでなく暮らしも直撃しています。社会的に弱い立場の方に最も大きな影響が生じています。学習支援や食料支援などに取り組む認定NPO法人キッズドアは、今夏の食料支援に申し込んだ世帯にアンケート調査を実施、2084件の回答が寄せられました。内訳は母子世帯が87%、世帯年収200万円未満が57%、半数以上が非正規雇用でした。

収入は、コロナ禍で減少が7割、減ったままが5割など厳しい実態が明らかになっています。半数の子どもが旅行や夏の各種イベントの予定がないと回答。給食のない夏休みの食事にも深刻な影響が見られます。(資料参照)

台東区の区立幼稚園預かり保育・給食など視察調査 まず荒川区も事業を実施して検証すべきでは…

8月4日共産党区議団は、2021年度から始めた台東区立幼稚園の預かり保育と給食提供について視察・調査をしてきました。

昨年度、全園(10園)で16時半までモデル施行した週2日の預かり保育を今年度からは5園では平日18時まで始めました。給食は週一回が今年度は週1回か5回の選択で、4月現在では5回の園児が全体では45、4%だそうです。

荒川区立幼稚園の預かり保育は、2019年度から日暮里幼稚園で実施し2年目からは25名定員いっぱい、定員近くの利用になっています。また一時利用も年々増えています。園児の減少もありません。こうした預かり保育の実施状況の分析など今回の素案ではどうなっていたのでしょうか。

あらためて、計画見直しの必要性を感じました。

	定期利用	一時(旧平均)
台桜	5名	5.6名
根岸	7名	7.7名
金竜	9名	7.3名
田原	6名	7名
育英	6名	5名

保育体制			予算
2園	人材派遣 (株)明日香 (株)ウィッシュ	常時2名体制	46,085千円
2園		3名ローテーション	1,140万円
1園	会計年度職員		

今週のデータ 役員報酬は34.3%アップ 最低賃金は3.3%アップ!

「最低賃金の上げ幅が過去最大」などとマスコミが報道しています。しかしその上げ幅はわずか3.3%です。一方、役員報酬は34.3%アップで最低賃金の10倍以上に上っています。役員報酬トップは43億3500万円です。時給換算すると1209万円になり最低賃金の2.174倍です。最低賃金を1500円、普通に暮らせる賃金を求める声が当然です。株主資本主義でなく、働く人を大事にする優しい経済への転換が切実になっていきます。

役員報酬は34.3%アップ 最低賃金は3.3%アップ



荒川区の教育と子どもの未来を ごいっしょに考えてみませんか

主催:日本共産党荒川区議団

8月28日(日)10時~

保育室あり

ふらっとにっぽり

(東日暮里6-17-6)

★高橋光行さんのお話

全国幼年教育研究協議会・型づくり部会代表世話人
荒川区立保育園保育士

★フロア発言・交流

